

# コンクリート床用貫通枠 鋼製スリーブAS

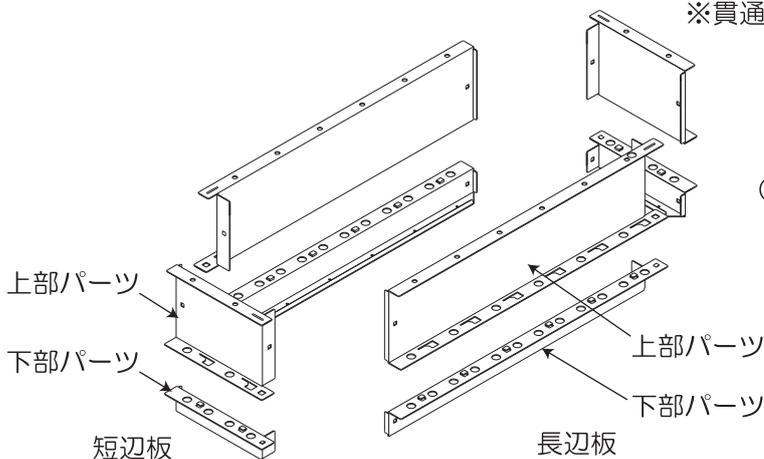
# 取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本紙をよくお読みの上、現場の状況に合わせて正しくお使いください。

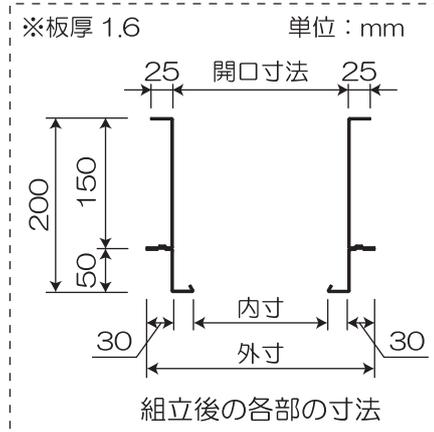
**構成材料** 品番と構成材料の一覧です。開梱時に数量をご確認ください。

品番	構成材料						梱包質量 (kg)	組立後の寸法 (mm)			
	長辺板 (枚)		短辺板 (枚)		ボルト・ナット (本)	取扱説明書 (枚)		開口寸法	高さ	内寸 (長辺 × 短辺)	外寸 (長辺 × 短辺)
	上部 パーツ	下部 パーツ	上部 パーツ	下部 パーツ							
AS-3020	2	2	2	2	8	1	5	300×200	200	253×153	360×260
AS-4020	2	2	2	2	8	1	5	400×200	200	353×153	460×260
AS-5020	2	2	2	2	8	1	6	500×200	200	453×153	560×260
AS-6020	2	2	2	2	8	1	7	600×200	200	553×153	660×260
AS-7020	2	2	2	2	8	1	8	700×200	200	653×153	760×260
AS-8020	2	2	2	2	8	1	9	800×200	200	753×153	860×260
AS-9020	2	2	2	2	8	1	10	900×200	200	853×153	960×260
AS-10020	2	2	2	2	8	1	10	1000×200	200	953×153	1060×260
AS-11020	2	2	2	2	8	1	11	1100×200	200	1053×153	1160×260
AS-12020	2	2	2	2	8	1	12	1200×200	200	1153×153	1260×260
AS-13020	2	2	2	2	8	1	13	1300×200	200	1253×153	1360×260

※貫通させるケーブルラック幅は、内寸以下をお選びください。

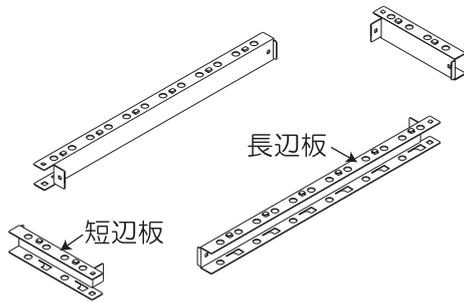


ボルト・ナット  
(角根ボルト M6×12  
・フランジナット)



## 別売品 高さ調整パーツ

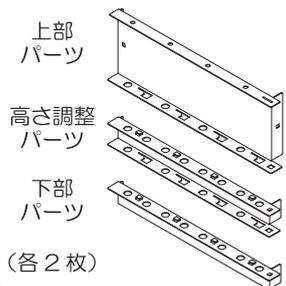
鋼製スリーブ AS の高さを 50mm 高くするためのパーツです。



品番	鋼製スリーブ AS 対応品番	高さ調整パーツ (枚)		ボルト・ナット (本)	取扱説明書 (枚)	梱包質量 (kg)
		長辺板	短辺板			
ASH-3020	AS-3020	2	2	4	1	2
ASH-4020	AS-4020	2	2	4	1	2
ASH-5020	AS-5020	2	2	4	1	2
ASH-6020	AS-6020	2	2	4	1	2
ASH-7020	AS-7020	2	2	4	1	3
ASH-8020	AS-8020	2	2	4	1	3
ASH-9020	AS-9020	2	2	4	1	3
ASH-10020	AS-10020	2	2	4	1	4
ASH-11020	AS-11020	2	2	4	1	4
ASH-12020	AS-12020	2	2	4	1	4
ASH-13020	AS-13020	2	2	4	1	4

## 別売品 幅調整パーツ

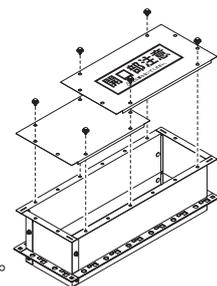
鋼製スリーブ AS の幅寸法を変更するパーツです。



品番	短辺板 (枚)				取扱説明書 (枚)	梱包質量 (kg)
	開口幅寸法 (mm)	上部パーツ (枚)	高さ調整パーツ (枚)	下部パーツ (枚)		
ASW-30	300	2	2	2	1	4
ASW-40	400	2	2	2	1	5
ASW-50	500	2	2	2	1	6

## 別売品 安全カバー

コンクリート打設時の内側の汚れ防止と、落下防止のためのふたです。※詳細はカタログ等をご覧ください。



技術事項のお問い合わせは

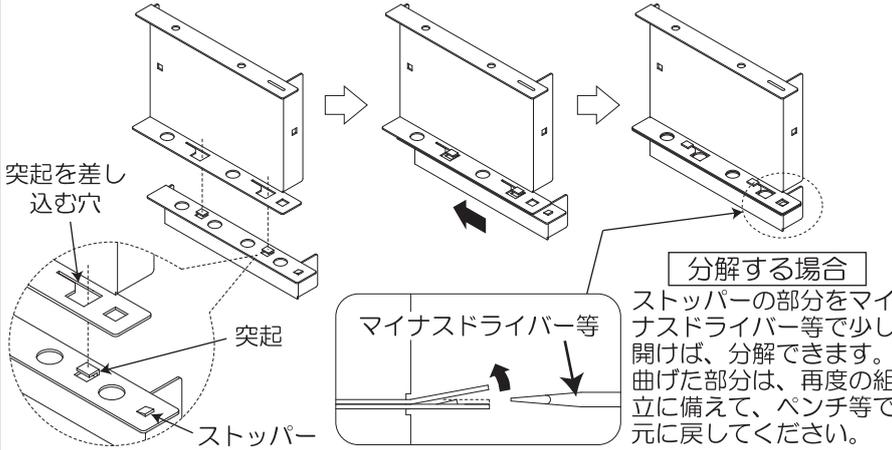
株式会社古河テクノマテリアル 防災事業部

〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5-1-8

TEL (0463) 24-9341 FAX (0463) 24-9346

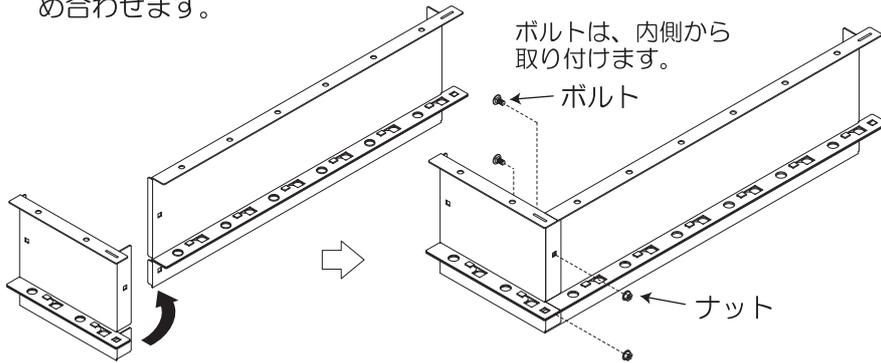
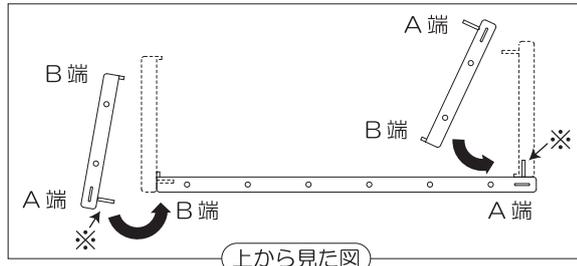
## 組立方法

- ①長辺板および短辺板それぞれの下部パーツの突起を上部パーツの穴に差し込み、ストッパーがカチッとハマるまでスライドさせます。スライドしにくい場合は、木槌等で軽く叩いてください。



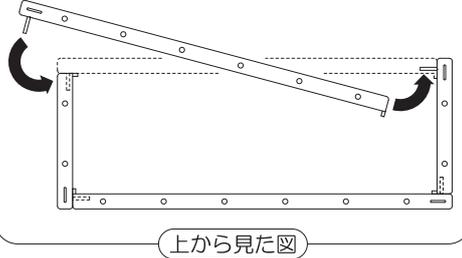
- ②組立てた長辺板と短辺板をはめ合わせる方向に注意してボルトとナットを取り付けます。

※パーツのA端（曲げが大きい側）が必ず外側になるようにはめ合わせます。



- ③同様に4辺を組み立てて完成です。

※最後の辺は、下図のように斜めに差し込んではめ合わせます。

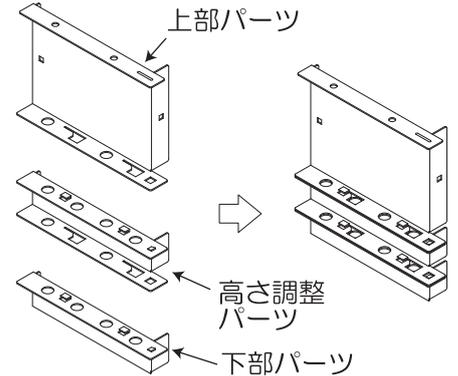


## 取扱上の注意事項

- 各パーツは、端面が鋭利な場合があります。取扱の際は、保護具（軍手等）を着用してください。
- 組み立てた後、上に乗らないでください。
- コンクリートに埋設する際、上下のパーツの隙間や角の部分から水が染み出てくる場合があります。必要に応じて、粘着テープで塞ぐ等をしてください。
- 床の厚さによっては、コンクリートの圧力で、長辺板がたわむ恐れがあります。予め内側に角材を設置する等してください。

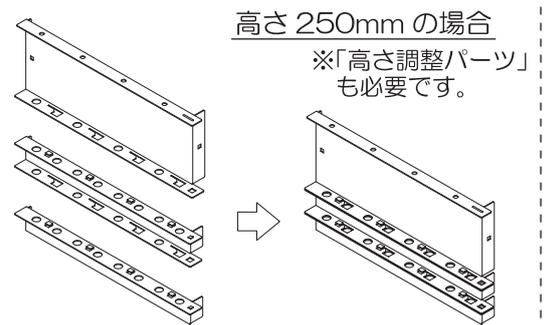
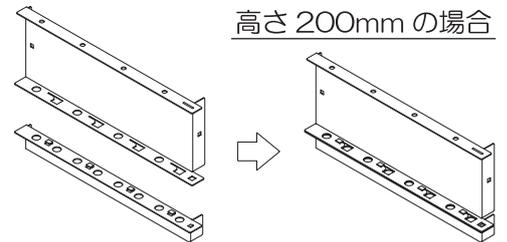
### 高さを増す場合

「高さ調整パーツ」（別売品）を上部及び下部パーツの間に取り付け、同様に組み立ててください。



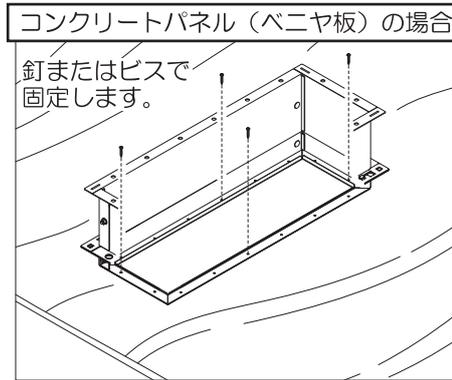
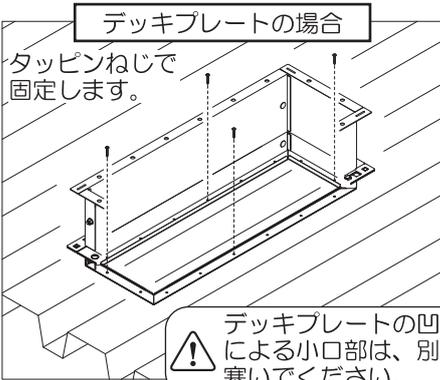
### 幅寸法を変更する場合

短辺板を「幅調整パーツ」（別売品）に交換して同様に組み立ててください。



## 設置方法

※タッピンねじ、釘、ビスは、別途ご用意ください。



## ふたの取付

コンクリート打設時の内側の汚れ防止と、落下防止のため、安全カバー（別売品）、コンクリートパネル（ベニヤ板）、鋼板等でふたをしてください。

安全カバー（別売品）の設置例

